



名玉大専 報 廣

第180号

平成30年3月1日

校訓

報恩奉仕
質實剛健
誠實力行

編集発行 / 専修大学玉名高等学校 熊本県玉名市岱明町野口1046番地 ☎0968-72-4151 ■印刷所 / 株有明印刷 玉名市寺田123-1 ☎0968-73-2055



〈今年度卒業生〉

■総合ビジネス科 36名 ■普通科 82名
■情報メディア科 34名 ■合計 152名

自己の可能性を信じ生きる

学校長 松野孝則



卒業生の皆さん、卒業おめでとう
ございます。三年間の高校生活を終
えた今、皆さんはそれぞれ新しい人
生のスタート地点に立っています。私
は三年前、皆さんに本校へ入学するにあたって、二つのこ
とについてお話ししましたが覚えていますか。

第一に、「ノートルダム清心学園の理事長・渡辺和子さ
んの「置かれた場所で咲きなさい」[今いる場所があなた
にとつての居場所です。不平や不満を言う前に、その置か
れた場所で自分らしく生きていけば、必ず見守ってくれる
仲間や先生が現れる。心を落ち着けて生活をすると幸せ
になれる]という言葉です。

第二に、京都の大徳寺の和尚さんの「人生とは毎日が訓
練である。わたし自身の訓練の場である。失敗もできる訓
練である。生きていることを喜ぶ訓練の場である。今こそ
幸せを喜ぶこともなく、いつ、どこで幸せになれるか、こ
の喜びをもとに全力で進めよう。わたくし自身の将来は、
今この瞬間ここにある。今ここで頑張らずにいつ頑張る」
という言葉です。

この三年間はいい時ばかりではなく、どうしても頑張れ
ない時もあり、やることなすこと全てが上手くいかない時
もあったと思います。しかし、その時こそ花が根を張るよ
うに根を下へ下へと降りして、しっかりと根を張ること
が出来たと思います。

三年間の全てに感謝

前生徒会長 原田 浩太郎



高校生活三年間、様々なことがあ
りました。周囲の方々の支えがあ
り、無事に高校を卒業することがで
きます。私たちが支えてくださった
多くの方々に感謝いたします。本当
にありがとうございます。本日にあ
りまして、この専修大学玉名高等学
校を巣立ち、次のステージに向けて
新たな一歩を踏み出そうとしてい
ます。

今、思い返せば、高校生活三年間が
とても短く感じられます。その高校
生活の中で、私は生徒会長という
貴重な経験をさせていただきました。
また昨年度は、高等学校創立五十
周年という節目の年で、例年とは
違った形式で学校行事が行われま
した。特にWAKU!わく!広場では、
前年の資料を参考にすることがで
きず、どうした

毎日の日常生活は訓練の場でした。例えば自分で起き
る、朝の挨拶をする、自分の部屋は整理整頓する。このよ
うなことは、基本的な生活習慣を身につける訓練でした。
また学校生活は、全てが人生訓練の有効な場となったはず
です。勉強も自分から進んで行う、仲間との人間関係を豊
かにする。体を鍛える。心の健康を保つ。いずれも自分の
将来のための血となり肉となったことと思います。

唐招提寺の開祖鑑真和尚は、十二年の苦難の末に来日
しました。今から一三〇〇年ほど前の奈良時代のことです。

鑑真は、「仏の教えを広めるのに、命を惜しんでいたら
ようか」と日本に来る決意をなさいました。一回目、二回目、
三回目、四回目が失敗に終わり、五回目に挑戦しました。
それも失敗です。更に長年の疲労で鑑真の目は見えなくな
りました。それでも鑑真は日本への渡航を諦めませんでした。
そして六回目、ついに鹿児島へ流れ着くことが出来
ました。鑑真が日本に行くことを決意して実に十二年が経
過してしまいました。これは、自分の力を信じて行えば、どん
なに不可能に思えることでも達成できるということがわか
るお話です。卒業生の皆さんは高校三年間の様々な体験
を通して、自分の可能性を十分に発揮し全員が大きな自
信を掴んだことと思います。今後の自分にも可能性がある
のだということを信じて、さらに希望に満ちた人生を送っ
て欲しいと思います。

最後になりましたが保護者の皆さまにおかれましては、
これまで本校教育へのご理解とご協力を賜りまして、誠に
有難うございました。心からお礼を申し上げます。これか
らの卒業生の洋々たる前途を祝し、ご健闘とご活躍を祈
念いたします。

らよいか分らずに困ることが多くありました。しかし、
そんな時はいつも仲間と一緒に悩んでくれました。時に
は意見が衝突することもありました。けれども、最後は
高等学校創立五十周年にふさわしいWAKU!わく!広
場として大成功させることができました。この生徒会活
動という貴重な経験から、人は何かを為すとき、一人で
はなく仲間と共に行動することで、大きな力を発揮でき
るということを、身をもって実感しました。この最高の
仲間たちとも何かの縁があって出会えたのだと思いま
す。この出会いは、生涯の宝物になると思います。

私の高校生活三年間は、恵まれた環境で、最高の仲間
たちに囲まれ、素晴らしい先生方にご指導していただき
ました。そのおかげで充実した高校生活を送ることがで
きました。本校の校訓である「社会に対する報恩奉仕」
の気持ちを持って、一人ひとりが社会の一翼を担い「一
隅を照らす存在」となれるように日々努力していきます。
今まで本当にありがとうございました。

先生 友よ 出合いをありがとう

～卒業生のひとこと集～

三年一組

磯田 空海
 *私は高校三年間を通して「感謝する心」の大切さを学びました。部活動はバドミントン部に所属してました。そこで試合の日を送迎して下さる保護者や応援してくださる方々に良い結果を残して恩返しするため、毎日の練習を頑張っていました。これから社会に出ていく上で、お世話になった人に対する感謝を絶対に忘れません。三年間本当にありがとうございました。

上杉 龍世
 *私は、専修大学玉名高等学校に入学し、たくさんの方々に支えられました。部活動のサッカーでは日々の練習を頑張っていました。特に、夏の暑い日や冬の寒い日も毎日厳しい練習に耐え、忍耐力や精神力を身に付けることができました。勉強は苦手でしたが毎日楽しい学校生活を送ることができました。四月から社会人になります。高校生活で頑張ったことを活かしていきます。

上田 恭脩
 *卒業という言葉は聞いて全然実感が湧きません。それは、本当にこの専修大学玉名高校での高校生活が充実していたからだと思います。素晴らしい先生方、仲間にも恵まれました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。野球部では朝早くから夜遅くまで甲子園を目標に打ち込む事ができました。それも親の支えがあったからです。大学へ進学させてくれる親へ親孝行ができるように大学野球で必ず恩返しします。ありがとうございます。後輩達へ、甲子園行けよ。

清田 開斗
 *私は専修大学玉名高等学校に入学しました。専修奨学生としての自覚を持ち、学業に部活動に頑張りました。部活動はラグビー部に所属し、三年間厳しい練習に耐えてきました。それができたのは、教室に行くとき必ずいる大好きなクラスメイトがいたからです。きついことも学校に行くときクラスメイトと会え、授業も休み時間も、楽しく過ごしました。きついことも忘れるくらい良い学校生活を送ることができました。みんなありがとう。

清田 大補
 *私はラグビー部に所属してました。私は体が小さく細いのでみんなについていけない不安でしたが、厳しい練習を乗り越え、三年ではスタメンに入ることができました。きつい事や辛いことも沢山ありましたが、頑張ってくれた方々に感謝しています。ありがとうございます。

小澄 英仁
 *私は、この三年間で人としてのあり方や、社会に出てからも通用する大切な事を学びました。一年生の頃は、守らなければならぬ規則が多く大変でしたが、今では、規則を守るのが普通でできるよになりました。そのお陰で、これから

嶋田 拓朗
 *私にとって専修玉名で過ごした三年間は、とても有意義な二年間になりました。私は、部活動と勉強の両立を頑張りました。部活動では、甲子園を目指して、日々のキツイ練習に励みました。勉強では、志望校であるトヨタ名古屋自動車大学校に指定校推薦で受験できるよに日々勉強に励みました。先生方のサポートがあり合格することができました。専修玉名高校で学んだ事を胸に刻み、社会に貢献出来るように頑張ります。

嶋田 悠人
 *私は、専修大学玉名高校で過ごした三年間で大きく成長することができました。なかでもラグビー部で学んだ上下関係や助け合う大切さは、卒業して社会人になる自信になりました。また、三年間送迎してくれた親に感謝しています。春から社会人になり全てが自分の責任になるので自覚をもった生活をしたと思います。三年間ありがとうございました。

角 利一郎
 *私は、高校三年間テニス部に所属してました。部活動ではテニスのことだけでなく、人間関係がうまくいかないこともありました。しかし、そこでコミュニケーションの大切さを学び、メンタルも強くなることができました。高校卒業後は、専修玉名で学んだことを活かして、社会人としての自覚を持ち頑張っていきます。

田村 翔
 *私は、クラスメイトの誘いもあり、高校からラグビーを始めました。入部した頃、他の部員は体も大きく、力も強くとても困りました。でも、そこで食べる量を増やし筋力トレーニングを行いました。少しも体を大きくするよう努力しました。夏の練習は、ランニングのメニューが多く、とてもきつかったです。私にはけがをすることが多く、他の部員に迷惑をかけてしまったこともありました。部活動を通して、とても楽しい高校生活を送ることができました。

永井 翔太
 *私は、専修大学玉名高等学校に入学し、バドミントン部に所属しました。良い友達がたくさんできて学校生活もとても楽しくなりました。休み時間にはしゃがすぎて怒られたこともありました。学校行事では、楽しい思い出がたくさんあります。特にクラスみんなで優勝目指して団結したクラスマッチは楽しかったです。三年一組のみんな本当にありがとう。

中川 和哉
 *私は、専修大学玉名高等学校に入学して三年間充実した生活を送ることができました。部活動と勉強の文武両方で、毎日の

4月 入学式



西村 友宏
 *私が高校三年間で最も思い出に残っていることは高校二年生の時の修学旅行です。初めての飛行機に乗り感動した旅行を今もはつきりと憶えています。他にも軽井沢でのスキーや秋葉原の自主研修で友人とスカイトリや秋葉原に行ったことはとても楽しい思い出になりました。先生方や友人、親に感謝します。高校三年間ありがとうございました。

西山 洋
 *私は、高校三年間の学校生活において、欠席日数が多かったことを後悔しています。なぜなら、就労活動でもとても不利になったからです。二年生の冬から部活動に入部し、友人関係を築き、礼儀やコミュニケーションの大切さについて学ぶことができたのは、三年間大変ご迷惑をおかけしたいた板橋先生には大変感謝をおかけしました。先生方のおかげで就職することができました。三年間ありがとうございました。

濱口 拓人
 *私は、専修玉名高校で沢山の思い出を作ることができました。学校生活では、先生方に怒られることもありました。しかし、学校行事ではクラスで団結し頑張ることができました。部活動では、バスケット部に所属しており、人数が少なくても居心地がよく、楽しく高校三年間過ごすことができました。試合でも良い結果を出すことができました。活動は高校生活の中で一番の思い出になりました。三年間ありがとうございました。

松井 翔
 *私は、専修奨学生として専修玉名に入学しました。スポーツはもちろん、勉強にも力を入れて文武両道を実現できたと思います。思い出はたくさんありますが、私達のクラスは男子だけだった事もあり皆が個性を出すことができた事です。とても居心地がよく、楽しく高校三年間過ごすことができました。クラスの皆と出会えて良かったと思います。高校生活で学んだことを活かして次のステージでも頑張っていきたいと思っています。

宮田 勇星
 *私は、専修大学玉名高等学校に入学して卒業できることを誇りに思います。私は、一年の頃柔道部でしたが挫折してしまい、部活動を辞めました。しかし、先生方や両親の支えにより高校生活を続けることができました。二年生からはテコンドー部に所属して頑張りました。一番の思い出は三年一組の仲間達と共に過ごした日々です。つらい時は仲間と支え合ひ、共に切磋琢磨して卒業まで頑張ることができました。高校で培ったことを忘れずにがんばります。

武内 翔輝
 *私はこの三年間、部活を全力で頑張ってきました。仲間や先生方そして親の支えがあったから三年間頑張れました。来年からは、一人の力でしっかりと頑張っていきたいです。

三年二組

宮原 峻
 *十二年間の野球生活が終わりました。専修玉名高校で野球をできた事が私の宝物になりました。

青柳 大地
 *私が高校生活で頑張ったことは三年間続けてきた部活動です。毎日きつい練習などあったけどチームメイトと声を出しあって乗り越えて頑張ったのが一番の思い出です。監督や先生方から人としての立ち居振る舞いを教わりました。本当に伝えきれない感謝の気持ちです。これから社会に出てきついです。でも、これからは専修玉名高等学校で学んだことを生かして、立派な社会人になりたいと思います。

荒木 晟希
 *この専修大学玉名高等学校で学んだ三年間はとても思い出に残ります。きつい事や辛い事がたくさんありましたが、良い思い出もたくさんありました。しかし、今となっては心残りです。これから結果を残すことができません。先生やチームメイトにもたくさん迷惑をかけてしまいました。この気持ちを忘れずにこれから頑張っていきたいです。

岩原 功貴
 *私が、高校3年間で一番頑張った事は部活動です。入部した当時は、練習がきつくて先輩方についていくことができませんでした。なにもかも上手くいかず悩む時もありましたが甲子園を目標として入学してきた事を思い出して毎日、一生懸命練習を頑張っていました。これからはその経験を活かして専門学校でも頑張りたいです。高校3年間で学んだことを活かして立派な大人になりたいと思います。本当にありがとうございました。この3年間は一生の宝物です。

植野 和博
 *私の高校三年間で思い出は、数えきれないくらいたくさんあります。少ないクラスでしたが、みんな仲良く、とても充実した楽しい日々を過ごすことができました。そして先生方には本当に感謝になりました。本当にありがとうございました。

近藤 篤志
 *高校三年間あっという間に過ぎました。三年間で頑張ったことは部活動です。キャプテンとして部員を引っ張り、日々の練習を頑張る試合で勝つために努力しました。時には辞めたいと思うこともありましたが、親や顧問の先生、まわりの友達を支えてくれたお陰で最後までやり通すことができました。ありがとうございました。高校三年間で学んだことを忘れずにこれから頑張ります。三年間ありがとうございました。

武内 翔輝
 *私はこの三年間、部活を全力で頑張ってきました。仲間や先生方そして親の支えがあったから三年間頑張れました。来年からは、一人の力でしっかりと頑張っていきたいです。

中島 拓海

中島 拓海
 *私は、この三年間とても充実してました。クラスは様々な個性があふれて本当にいい思い出ばかりで楽しかったです。クラスはいい思い出ばかりで楽しかったです。

前川 正輝
 *僕は三年間、主に部活動を頑張ってきました。高校からラグビーを始め、分らない事もたくさんあり、怪我も多くチームでも辞めず楽しく続けられたことが、それでは今までもお世話になった先生方や親のサポートのおかげです。なにより、この専修玉名でラグビー部だったからこそ、今まで頑張ることができました。部員、マネージャー、先生方、保護者みんな楽しんで、勝つことを目指した専修玉名ラグビー部が大好きです。

前田 拓弥
 *私は、高校三年間部活動を頑張りました。練習は厳しく、うまくいかないことの方が多かったけど、先生や仲間を支えられて乗り越えることができました。本当に先生や仲間たちには感謝しています。高校で学んだことを活かして、これから進学先で活かしていきたいです。三年間お世話になった先生方、本当にありがとうございました。

松井 利生
 *私は、専修玉名に入学して良かったです。三年間でたくさんの思い出がありました。なにげない日常の中で、笑い合ったり、話したたり、クラスの人数が少なかった分、一人一人と関わる事が多かったのです。すごく濃い時間になりました。三年間、楽しい思い出ばかりです。ありがとうございました。

栗原 菜月
 *部活動では、マネージャーとしてサッカー部に所属し、社会に出て必要観察力や洞察力を身に付けることができました。日々の高校生活では、少人数クラスながら毎日楽しく過ごしてきました。一日一日が大切な思い出です。こんな私達を支えてくださった矢橋先生にも感謝しています。本当に三年間ありがとうございました。

齊木 さくら
 *この高校三年間、楽しい事、辛い事、色々な思い出がありました。特に、二年生の時に行った修学旅行では長野県でスキーをしたことが記憶に残っています。初めてスキーをしたことが最初は不安だったけど練習する度に滑れるようになっていきました。練習する度に滑れるようになっていきました。練習する度に滑れるようになっていきました。練習する度に滑れるようになっていきました。

佐野 海波
 *この三年間はかけがえのないものになりました。

佐野 海波
 *この三年間はかけがえのないものになりました。

5月 クラスマッチ



私はこの高校三年間とても充実した日々を過ごせたと思います。部活動で過ごした時間、学校生活で過ごした時間など全てのこと、次につなげたいと思います。部活動をする中で学んだことを通して親の有難さ、サポートしてくれたい人の大変さなども気が付きました。これからは進学し、社会人になった時に立派な振舞いができるようにこの三年間で学んだことを活かして過ごしていきたいと思

私は、高校三年間多くの仲間に出会い、たくさんの思い出を作ることができました。時には迷惑をかけてしまったこともありましたが、助け合いながらここまでくることができました。また、部活動では結果を残すことはできませんでしたが、きつい稽古にも耐え三年間続けることができたので、人間的に成長することができました。高校三年間でお世話になった方々へ感謝の気持ちを持ち、大学でも頑張っていきたいです。

私は、専修大学玉名高等学校に入学して、社会に出るために必要な事を学ぶ事が出来ました。私は、サッカー部に所属しており、人間性や仲間の大切さを学ぶことが出来ました。きつい時もありませんでしたが、そんな時に支えてくれた友人、家族に感謝しています。これから、次の進路に進みます。きつい事もあると思いますが、専大玉名で学んだ事を活かして頑張ります。

私は、専修大学玉名高等学校に通い、楽しく充実した三年間を過ごすことができました。その中で一番の思い出は、修学旅行です。理由は、初めての事をしたり、友達と楽しい時間を過ごすことができたからです。また、部活動を通じ、人とのコミュニケーション能力やきつい事をやり抜くための忍耐力を身に付けることができました。これら学んだ事を大学でも活かしていきたいと思

私は、高校三年間でいろいろなことを学び、経験してきました。特に、仲間、親への感謝の気持ちを改めて知ることができました。この経

私は、専大玉名で過ごした三年間、体育祭や文化祭などたくさんの思い出を作ることができました。その中で一番思い出に残っているのは修学旅行です。初めてのスキーは難しかったです。初めのいい経験になりました。また、スカイトリで景色を見たり、デイジーニールンに行ってアトラクションに乗ったり、買い物などをしたりして、とても楽しい時間を過ごすことができました。高校生活で経験した事を今後活かしていきます。

私は、専修大学玉名高校に入学して様々なことを学びました。一つ目には、上下関係です。私は先輩方に言われて行動できるように、先輩方と仲良くすることができました。二つ目は、友達の大切さです。少人数に分かれたクラスで女子が中心です。高校を卒業しても今も、友人を大切にしたいです。先輩や友達のおかげで楽しい三年間を過ごすことができました。

私は、高校生活三年間を通してたくさん学びました。部活動では、柔道部に所属し、毎日練習を行う中で、つらい時、苦しい時が何度もあり、部活を辞めたいと思った事もありました。そんな時、仲間や家族から支えてもらい、自分自身を変えたいや家族の大切さにも改めて気づくことができました。この経験を活かし、大学に進学しても頑張っていきたいです。

私は、この専修大学玉名高等学校での三年間、たくさんの思い出があります。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私は、高校三年間、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私は、専修大学玉名高等学校に入ってから初めてマナーという仕事をしました。中学校までは自分が主となる部活しかしてこなかったのですが、みんなを支える仕事がよくなりました。でも、続けるのが大変だったので、最後まで頑張りました。

私は、高校三年間、色々なことを経験しました。その中で、部活動が一番印象に残っています。きつかったけど、迷惑をかけることもあったけど、みんなに支えられてとても励みになりました。十人の仲間のおかげで、いつも楽しくいられました。本当に感謝しています。高校を卒業したら、みんな違う道に向かって進んでいくけれど、みんなと過ごした三年間は絶対に忘れません。高校生活で学んだことを活かして大学でも頑張りたいです。

私は、この専修大学玉名高等学校で、剣道部に所属し、練習を通して、精神力や礼儀面を学びました。辛い時や、辞めたと思った時でも、多くありました。家族や仲間が支えてくれました。家族や仲間の大切さを学ぶことができました。その他にも、体育大会や文化祭、修学旅行では、楽しい思い出がありました。この高校で学んだことを、今後活かしていきたいと思

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私が三年間思い出に残っている事は、部活動です。厳しい練習は色々あったのですが、本当にはいい経験が出来たと思うので、この経験を次のステップに活かしていきたいと思。また、チームメイトと同じ目標に向かって頑張れたこと、この道で色々な経験をできて、これからの道で色々と頑張っていきたいです。

私は、専修大学玉名高校で過ごした三年間で、一番の思い出は部活動です。専修大学玉名高校というチームで過ごす日々は辛いこともあったけれど、とても楽しかったです。他の部より人数が少ない練習でも大変な指導者が沢山あり、とても大変な練習者だったので分らないくらい練習を頑張りました。この三年間で仲間の大切さや周囲に感謝することなど、沢山のことを学びました。このことを忘れず、社会人になっても頑張りたいです。

私の三年間の思い出は、部活動です。特に部活動と勉強の両立を頑張ったこと、部活動を通して、たくさん人と交流を持つ事が出来、多くの事を学べたと。後輩達には、私達が築いてきたラグビーの形を忘れないで、その伝統を守ってほしい。部活動の中で私が活躍できる場所を作ってくれた部長や先生方にも、とても感謝しています。これからの自分の活躍でお世話になった方々に良い報告が出来るように頑張ろうと思。小篠 悠人

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私は、専修大学玉名高等学校で、三年間、色々なことを経験しました。その中で、部活動が一番印象に残っています。きつかったけど、迷惑をかけることもあったけど、みんなに支えられてとても励みになりました。十人の仲間のおかげで、いつも楽しくいられました。本当に感謝しています。高校を卒業したら、みんな違う道に向かって進んでいくけれど、みんなと過ごした三年間は絶対に忘れません。高校生活で学んだことを活かして大学でも頑張りたいです。

私は、専修大学玉名高等学校に入ってから初めてマナーという仕事をしました。中学校までは自分が主となる部活しかしてこなかったのですが、みんなを支える仕事がよくなりました。でも、続けるのが大変だったので、最後まで頑張りました。

私は、専修大学玉名高等学校に入ってから初めてマナーという仕事をしました。中学校までは自分が主となる部活しかしてこなかったのですが、みんなを支える仕事がよくなりました。でも、続けるのが大変だったので、最後まで頑張りました。

私は、専修大学玉名高等学校に入ってから初めてマナーという仕事をしました。中学校までは自分が主となる部活しかしてこなかったのですが、みんなを支える仕事がよくなりました。でも、続けるのが大変だったので、最後まで頑張りました。

私は、専修大学玉名高等学校に入ってから初めてマナーという仕事をしました。中学校までは自分が主となる部活しかしてこなかったのですが、みんなを支える仕事がよくなりました。でも、続けるのが大変だったので、最後まで頑張りました。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。

私の思い出は、先輩から色々なことを教わりました。部活動では、礼儀や上下関係など、これは大切なことを学びました。これは社会人になる上で必要なことなので、心掛けていきます。また、自分の意見をしっかり伝えることも、自分自身を磨いていけるようにしていきたいです。



10月 WAKUわく広場



10月 クラスマッチ

平成29年度 卒業式各種表彰者

- 川島記念優秀賞**
宮崎 鈴菜(3-A 岱明)
- 県知事賞**
坂井 実優(3-A 玉名)
- 私学協会賞**
原田浩太郎(3-B 白光)
- 図書館部会賞**
福田 康稀(3-B 新池)
藤島 竜喜(3-B 歴木)
- 高等学校保健会賞**
志水 若菜(3-S 玉名)
坂井 実優(3-A 玉名)
米山 佳希(3-B 合志)
- 高等学校体育連盟賞**
竹熊 美琴(3-B 米野岳)
慶田 一樹(3-C 錦ヶ丘)
米山 佳希(3-B 合志)
前原三四郎(3-S 下益城城南)
堤 碧巳(3-B 山鹿)
- 高等学校野球連盟賞**
光安 晟(3-C 舞鶴)
- 高等学校文化連盟文化功労賞**
伊達 陸斗(3-3 南大分)
藤澤 綾乃(3-3 菊池南)
- 吹奏楽連盟功労賞**
膳所 優月(3-A 志徳)
- 優秀芸術文化賞**
吹奏楽部
- 商業課程成績優秀賞**
安田 瑞穂(3-2 玉陵)
- 三種目以上1級合格者**
宮崎 頌子(3-3 玉名)
- 全経協会 高瀬賞**
高橋 沙綾(3-3 一の宮)
- 全経協会 協会賞**
林田 将(3-3 玉南)
- 全経協会 社会常識部門表彰**
中嶋 彩那(3-3 太宰府西)
- 熊本県がんばる高校生表彰**
仮谷 明世(3-3 荒尾海陽)
- 高大連携による科目受講修了者**
宮崎 鈴菜(3-A 岱明)
村田 実優(3-A 玉名)
膳所 優月(3-A 志徳)
五藤 愛華(3-S 玉南)
藤島 竜喜(3-B 歴木)
松本 大輝(3-B 八代第一)
松本 直樹(3-B 長洲)
河野 直也(3-B 荒尾第三)

でも、辛くて大変でしたが最後までやり遂げることができました。大学でも日々、親、友達を支えてくださる方々に感謝し、成長していきたいと思っています。

光安 晟

私の三年間の思い出は、修学旅行です。修学旅行では、空港を見学するといふ貴重な体験をしました。とてもすごい場所だなと思いました。二つ目は文化祭です。焼きそばを皆で協力して成功できた事が嬉しかったです。この経験を生かして、卒業後も頑張っていきたいと思っています。

宮崎 翔生

私はこの学校へ来て良い思い出がたくさんできました。特に二年生から同じクラスメイトと全員仲良くできました。男子だけで、行事の盛り上がりはすごくて良い思い出です。文化祭前日は準備後カミをしたらと日常生活が良い思い出になりました。進路は別々になるけれども、いつかまた揃って盛り上がりたいです。

宮原 敬汰

僕は、二年生になってから、C組になりました。最初は、クラスのみんなが、とても元気が良く、明るくて、このクラスに溶け込めるか少し心配でした。体育大会で、岩田君から声をかけてもらい、少し気楽になりました。それから、岩田君と仲良くなりました。クラスにも溶け込めるようになりました。岩田君のおかげで、



12月 健歩大会

C組のみんなとも楽しく過ごせることができました。ありがとうございます。

目久美 温樹

私が三年間で思い出に残った事は、部活動です。一つの目標に向かってチーム一丸となって頑張ることが出来ました。この経験をいかして春から立派な警察官となれるように頑張ります。野球部のみんな、三-Cのみんな楽しい思い出をありがとう！

森 友耶

私は、体育大会の集団行動が思い出に残っています。今年の集団行動は去年に比べて練習時間がとても短い中で練習になりました。一日ずつとグラウンドで練習をしてきつこともたくさんありました。本番では成功できたのでよかったです。

山本 瑞葵

高校三年間での思い出は、二年の時の修学旅行です。初めて東京に行つて都会の外国人との会話はとても楽しかったです。長野でスキーをして、初めての体験だったので上手くすべられるようになったことはとてもいい経験になりました。今まで色々思い出はありましたが一番の思い出です。

吉田 陽風

三年の六月から転校してきて、みんなと約半年くらいしかいれなかったけれど、たくさん思い出ができました。サッカーに入れてくれたり、一緒に弁当を食べたり、みんなのおかげで毎日が楽しかったです。転校生なのにこんなにみんなと仲良くなれるとは思いませんでした。短い時間だったけれど仲良くしてくれて、ありがとう。

島添 雅也

平成30年度 生徒会執行部役員

- 会長** 立山 絢子(2-3 荒尾第三)
- 副会長** 山本 雄太(2-3 西合志南)
- 書記** 松本嘉也斗(2-A 岱明)
- 会計** 松本 陽香(2-A 有明)
- 広報** 成清みなみ(2-S 玉名)
- 文化部長** 緒方優梨香(2-3 玉東)
- 体育部長** 山内 淳平(2-C 香椎第三)
- 新2年役員** 西田 百花(1-S 玉名)
- 濱崎 栞(1-S 玉名)
- 丸塚妃菜乃(1-S 荒尾第四)
- 西川 愛姫(1-3 荒尾海陽)
- 西川 星奈(1-3 岱明)
- 平野 由唯(1-3 腹栄)



▲生徒会 執行部



▲前生徒会 執行部

贈る言葉



立山 絢子 生徒会長

冬の厳しい寒さも和らぎ、徐々に春の暖かさが感じられる季節となりました。三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

希望を胸にこの専修大学玉名高等学校の門をくぐってから早三年、かけがえのない様々な思い出が頭に浮かんでいることと思います。私たちが在校生にも、先輩方と共に過ごした数々の思い出が蘇ってきます。入学したばかりで不安でいっぱいだった私たちに優しく声をかけてくださったあの時から、先輩方は私たちの憧れでした。

先輩方と過ごしてきた学校生活での一番の思い出は体育大会です。三年生男子で行う集団行動では、先輩方の団結した姿が見られ、私たちに感動を与えてくださいました。そして、三年生女子ダンスの、息のあったダンスは、私たちに笑顔を与えてくださいました。

また部活動では、先輩方が常に私たちに先導して下さり、先導方が常にかわされた後は、先輩方の今までの築いてこられた伝統を受け継ぎ、次は私たちがこの学校をよりよくしていきます。先輩方と過ごした日々は一生の思い出です。私たちが在校生は先輩方を応援しています。

最後になりましたが、先輩方のご健康とご活躍を心からお祈りいたします。今まで本当にありがとうございました。

平成29年度 進路状況

主な就職先

- 【県内】**
有限会社池端うずら園
エイティー九州株式会社
大磯耳鼻咽喉科医院
株式会社オーナミ
カレーハウス CoCo 啗番屋
熊本玉名店
株式会社九州武内
株式会社九州プレジジョン
九州丸一鋼管株式会社
株式会社光星
特別養護老人ホームさくら苑
株式会社ジョー・スマイル
玉名農業協同組合
司親光開発株式会社司ロイヤルホテル
- 株式会社天水総合カンパニー
東鋼シャッター株式会社
凸版物流株式会社
株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ
株式会社トッパンパッケージプロダクツ
ニシヨリ株式会社
日本郵便株式会社九州支社
博拓建設有限会社
有限会社原農場
不二ライトメタル株式会社
株式会社山清工業九州
雄健工業株式会社
有限会社ライフ
株式会社 LIXIL 有明工場
- 【県外】**
九州旅客鉄道株式会社
株式会社神戸製鋼所加古川製鉄所
株式会社大洋マリン
株式会社マルキョウ
三菱自動車工業株式会社水島製作所
ラスアンテナショナル株式会社
株式会社ランテック
- 【公務員】**
陸上自衛隊
海上自衛隊
警視庁

主な進学先

- 【専修大学・石巻専修大学】**
専修大学(経済学部・法学部・経営学部・商学部・文学部・人間科学部)
石巻専修大学(経営学部)
- 【国立大学】**
佐賀大学(教育学部)
熊本県立大学(総合管理学部)
- 【私立大学】**
大阪産業大学(経済学部)
九州看護福祉大学(看護福祉学部)
九州保健福祉大学(薬学部)
近畿大学(産業理工学部)
熊本学園大学(商学部・経済学部・社会福祉)
久留米大学(法学部・商学部)
志学館大学(法学部)
創価大学(経営学部)
天理大学(国際学部)
東海大学(経営学部)
東洋大学(法学部)
日本文理大学(経営経済学部)
福岡大学(工学部・スポーツ科学部)
平成音楽大学(音楽学部)
北陸大学(国際コミュニケーション学部)
- 【短期大学】**
九州大谷短期大学(表現学科)
久留米信愛短期大学(幼児教育学科・フードデザイン学科)
純真短期大学(食物栄養学科)
尚綱大学短期大学部(幼児教育学科)
福岡こども短期大学(こども教育学科)
- 【専門学校等】**
麻生外語観光&製菓専門学校(エアライン科・エアポート科)
麻生建築&デザイン専門学校(建築工学科)
麻生工科自動車大学校(2級自動車整備科)
麻生公務員専門学校(公務員総合科)
麻生情報ビジネス専門学校(情報システム専攻)
大牟田医師会看護専門学校(看護課程)
大村美容ファッション専門学校(ファッション科)
菊池郡市医師会立看護専門学校(看護課程)
九州工科自動車専門学校(自動車整備科)
- 九州サンシャイングルーミングスクール(愛犬美容科)
九州総合スポーツカレッジ(アスリートコース)
九州中央リハビリテーション学院(理学療法学科)
熊本外語専門学校
熊本県立高等技術専門学校(販売実務)
熊本歯科衛生士専門学校
熊本YMCA学院(健康スポーツ科)
専門学校東海カレッジ(IT経済学科)
東京デザイナー学院(マンガ科)
トヨタ名古屋自動車大学校(自動車整備科)
中村国際ホテル専門学校(ホテルコース)
平岡調理・製菓専門学校(調理師本科・製菓衛生師本科)
福岡医療専門学校(理学療法科・柔道整復科)
福岡和白リハビリテーション学院(理学療法科)
- 【既卒生】**
熊本大学(工学部)
崇城大学(芸術学部)
東海大学(文化社会学部)他



先生から贈る言葉

三年一組担任

坂橋 太地

専修大学玉名高等学校の三年間は、どうだったでしょうか。多くの仲間と出会い、多くのことを分かち合いながら日々を過ごしてきたことと思います。良い思い出も、苦い思い出も全て皆さんの財産となり、私は「生きる」ということは「忍耐」だと思っています。良いことはありがたむべきではありません。むしろ上手にいかないことが、多々あると思います。壁にぶつかった時、そこでどう乗り越えていくか。嫌なことも耐え忍び、次のステージに行くことが大切です。そして次のステージで自分の可能性を信じ、チャレンジしてください。専大玉名魂を持ち続けてください。卒業おめでとう。

三年二組担任

坂本 忠雄

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。卒業は終わりではなく、新しい人生のスタートです。専修大学玉名高校での三年間は、数多くの辛いことや苦しいことがあったかもしれませんが、それでも皆さんは諦めずに頑張り通しました。だから今があると思います。ただ忘れてならないのは、先生方や保護者、そして友達がいってくれたお陰で、物事を一つ一つ解決することができた事があったと思います。周りに対して絶対に感謝の心を忘れないでください。これからはみな進む道が違いますが、何事も全て自分の責任で解決しなければなりません。本校を卒業することができた皆さんならば、必ずできます。自信を持ってください。また、高校時代の貴重な体験は、皆さんの宝です。この宝物に磨きをかけるのは、「生きた宝」にするため、人生の色々な壁を乗り越えて欲しいと思います。そして本校で学んだことを活かし、自分の可能性を信じ、一歩一歩前進してください。最後に皆さんのこれからの活躍を期待しています。

三年三組担任

村上 栄子

「はい、何でも謙虚でありなさい」へりくだって自分を低く見せることを謙虚というではありません。それは逆に横柄といえます。ありのままの自分を受け入れ、自分には価値があり、周囲にも価値があることを受け入れていく心は感謝に満ちています。人は地位や権力やお金をもつと知らないうちに感謝の気持ちや謙虚さを失っていき、人をたぐいさん見てきました。だから、いつでも謙虚でありなさい。この言葉があなたの足元を照らしてください。

三年S組担任

宮脇 一利

あるプロゴルファーが主人公の漫画で、つぎのようなシーンがあった。バンカーから外へ、上手にゴルフボールを打ち出せるようになるために、千回わざと、ボールがバンカーから出ないように打つ、というシーンである。ただやみくもに打つのではなく、ボールの同じ箇所を同じフォームで打ち、バンカーの同じ場所にぶつけつつける。そうしているうちに、たまに、いい具合にボールがバンカーを飛び越えて、その先に落ちることがある。その感覚を体で覚えて、いつでもそれが打てるようになるまで練習するということである。君たちはこれから社会に出て、いろいろな壁にぶつかると思う。さまざまな失敗をするだろう。しかし、失敗を恐れず、失敗しなくなるまで自分を信じて挑戦し続けて欲しい。同じ間違いを千回する人はいないのだから。

三年A組担任

森本 光

「卒業おめでとう」です。三年間通った母校に誇りを持ち、次のステップでの更なる飛躍に期待しています。社会に出ると大変なことがたくさんあると思います。しかし、高校までのように保護者や先生方など大人に守ってもらうことはなくなり、困難に直面しても、失敗しても前に進んでいかないとはいけません。ただ、皆さんにはそれを乗り越え、自分の殻を破って新たな自分を発見できる時間も十分あります。何事も前向きに捉え、自分で考えて行動してほしいです。出会は良くも悪くも人の成長に影響します。すべての出会いはプラスに考えて自分の成長の糧にしてほしい。成長した姿を見せてくれることを期待しています。専修大学玉名高校を選んでくれてありがとう。いつでも学校に来てください。待っています。

三年B組担任

垣永 秀敏

卒業おめでとう。これから世界で活躍する君達に、次の言葉を贈ります。
Once An Acorn
Sometimes to make it big you first have to make it small.
Conrad Hilton started out sweeping floors in a dusty New Mexico hotel.
He cleaned up as owner of a famous hotel chain.
John Paul Getty started with a \$500 oil lease in Oklahoma and became one of America's richest men.
David Packard baked the paint onto his first product in a kitchen oven.
45 years later, he was running a \$4.7 billion company.
There anonymous men and women starting small today whose names will be household words in 20 years.
Will one of those names be yours?
Get started!

三年C組担任

酒井 政信

卒業おめでとう。君たちと、毎日楽しく過ごした三年間で、たくさん元氣・感動をありがとう。感謝しています。これからの人生は、山あり谷あり、苦しいことや困難にぶつかるでしょう。その時こそしっかりと顔を上げて笑顔で一歩ずつ自分の足で歩んでください。「止まない雨はない」「冬はやがて春になる」と言われ、辛いことや苦しいことはいつまでも続くわけではなく、いつか楽しいことや嬉しいことがやってくる。喜びや楽しみを本当にするために辛く苦しい時は過すことも大切です。辛く苦しい時は感謝してください。卒業は節目ですが、ゴールではありません。遥か遠く、きみ以外には誰も歩むことのできないゴールを目指して歩んでください。がんばれ！

三年副担任

矢橋 亜沙美

「卒業おめでとう」です。皆さんと過ごした三年間はかけがえのない日々です。一人ひとりに出会えたことに感謝しています。専大玉名で過ごす時間はこれで最後ですが、この先もずっとみんなを想い、応援しています。これから先、辛いこともありますが、一歩一歩進んでいってほしいです。「ブラックジャックのように」という漫画の中に「今あなたの前に立ち上がった壁は高く、かもしれない。でもそれは、扉かもしれない」という言葉があります。あなたたちの可能性は無限大です。自信を持って挑戦する勇気と、夢を叶える努力を続けて欲しいと思います。

三年副担任

尾方 響子

卒業おめでとう。3年の1学期に「早く卒業したい」という言葉を聞きます。そして2学期も終わりに近づくと「卒業したくない」という言葉を聞きます。これから進学や就職をし「辞めたい」と思うことがあるかもしれませんが、それを乗り越え、そして「辞めなくて良かった」と思う日が来るでしょう。何かの壁にぶつかった時、その壁を乗り越え、成長できる人になつてほしい。皆さんの活躍を心から祈っています。

三年副担任

星原 一八

「恐れず・驕らず・侮らず」日本人の働き方が大きく変わろうとしている。ただ、変わらないのは新人への期待である。試験で出題される作文のタイトルは「将来の自分」「入社してからの抱負」「私の夢」の3つ。会社社長の未来を背負う新人社員に対する期待の程が窺える。社会に巣立つ卒業生諸君、君達に期待されるのは明るさ、そして新しい風です。失敗を恐れず、謙虚にして驕らず、些細なことでも侮らず、他人を気遣い常に挑み続ける人であってください。諸君の人生が笑顔に満ち溢れ、キラキラと輝き続けることを願っています。卒業おめでとう。

三年副担任

藤本 修平

卒業おめでとう。高校三年間は学校生活、部活動にと充実した時間を過ごすことができたでしょうか。これからは進学、就職とそれぞれ違った道を歩んでいくと思います。その中で今までに経験したことのない辛いことや、理不尽な経験をするかもしれません。その時は高校三年間で経験したこと、身につけたことを糧に乗り越えてもらいたい。皆さんの将来が明るいものとなるよう心から願っています。

三年副担任

加藤 智猛

「卒業おめでとう」です。新しいスタートを切る君たちに次の言葉を贈ります。
"Don't ever let someone tell you that you can't do something. Not even me. You got a dream, you gotta protect it. When people can't do something themselves, they're gonna tell you that you can't do it. You want something, go get it. Period."
「誰にもお前にできないことがあるなんて言わせるな。自分の夢は自分自身で守らなければならない。人は自分にはできないことがあると、他の人もできないと決めつけたがるものだ。何かを求めたら、つかみ取れ！」
映画「幸せのちから」(2006)君たちに出会えてほんとうによかった。ありがとう。

進学する生徒を代表して

知識・教養を深め“夢”実現へ

専修大学

文学部 日本語学科



宮崎 鈴菜 (岱明中)

私は、四月から専修大学文学部日本語学科に進学します。

専大玉名で過ごした三年間は、あつという間に過ぎたように感じます。修学旅行や文化祭などの行事ごとに様々な思い出があり、先輩をはじめ、部員とたくさん笑い、踊り、学びました。ダンス部のみんなに支えられて一緒に部活動ができたことに感謝し、素晴らしい仲間を誇りに思います。

辛い時には支えてくれて、嬉しいことは一緒に喜んでくれたクラスメイトにも感謝しています。毎日の〇限目から七限目までの学習、土曜講座、学習合宿は決して楽なものではありませんでした。しかし、それを乗り越え、その中でもみんな楽しんで思い出を作りました。受験勉強で忙しい中、部活動のイベントを見に来てくれたこともあり、嬉しかったり、検定や受験のために黙々と勉強したり、みんな合格祝いをしたことも、かけがえない思い出です。

担任の森本先生をはじめ、たくさんの先生方にご尽力いただき、ありがとうございました。友人にも恵まれたおかげで、ここまで来ることができました。大学に進学させてくれる家族にも感謝しています。

大学では、自分の夢に向かって努力し、何事にも積極的に挑戦したいと思っています。専大玉名での思い出を宝物にして、次のステージでも頑張ります。三年間ありがとうございました。

佐賀大学

教育学部 小中連携教育コース 初等教育主専攻



村田 実優 (玉名中)

私は、佐賀大学教育学部に進学します。

合格に至るまで、多くの先生方にお世話になりました。佐賀大学受験を決めたときに、私の思いに寄り添ってくださった担任の森本先生をはじめ、実技指導や小論文指導、面接指導を担当して頂いた尾方先生、和田先生、加藤先生、夜遅くまでのご指導ありがとうございました。また、応援してくださった先生方や家族、友人、後輩には本当に感謝しています。

専大玉名高校で過ごした時間は、とても有意義なものでした。先生方や友人、先輩、後輩に支えられ、恵まれた三年間でした。生徒会役員として取り組んだ様々な学校行事は、これからは違いますが達成感がありました。〇限目から七限目まである毎日の授業も、クラスメイトがいてくれたから頑張ることができました。また、部活動では剣道部に所属し、マネージャーを務めました。剣道部では、社会で必要になる礼節を学び、人として成長することができました。顧問の坂本先生に勧誘して頂けなかったら、教師になる夢は持たなかったと思います。きっかけを作ってくださった坂本先生、部員、保護者の方々に感謝しています。

高校三年間でたくさんの出会いがありました。皆と一緒に学び、成長できたことは私の自信となり、誇りです。ここで育ててくれた両親や支えてくださった周囲の方々へ恩返しができるように、大学でも自分らしさを忘れずに頑張ります。本当にありがとうございました。

福岡大学

工学部 建築学科



池田 啓悟 (天水中)

私は、福岡大学工学部建築学科への進学が決まりました。

三年間、私の担任をされた宮脇先生には大変お世話になりました。夜遅くまで学校に残り、進路について考えてくださったり、面接指導をしてくださったりと、心が折れそうになる私をしつかりと支えてくださいました。宮脇先生をはじめ、多くの先生方や友人の支えがあり、無事に合格することができました。

専大玉名高校で過ごした三年間はとても密度の濃いものになりました。私たちが

のクラスは〇限授業、課外授業、土曜講座などがあり、クラスの友人とは長い時間共に学び、お互いを高め合いました。皆がいたから、自分の目標に向かって努力することができました。チームに貢献することができました。初心者として入部した私に、熱く、優しく指導してくださった森先生、先輩OBの方々には心から感謝しています。そして、三年間苦業を共にしてきた仲間は、これからもかけがえない存在であり、私にとって大切な宝物です。高校入学当初、何も目標がなかった私に、一級建築士の資格取得した立派な建築士になるという夢を持たせてくれた高校生活は、忘れられない思い出です。夢の実現に向けて大学四年間頑張っていきます。

九州看護福祉大学

看護福祉学部 看護学科



五藤 愛華 (玉南中)

私は、九州看護福祉大学看護学科への進学が決まりました。

合格に至るまで、多くの先生方にお世話になりました。特に宮脇先生、山内先生、野村先生、三人の先生方には感謝しています。宮脇先生には三年間たくさん迷惑をかけました。進路が決まるまで、何度も個人面談をして、私の進路についての悩みや不安などを聞いてくださったり、志望理由書などの書き方を指導して頂き、大変感謝しています。山内先生は、小論文指導や授業でお世話になりました。授業では、興味を引くような話を交えて分かりやすく教えてくださり、初めて授業が楽しいと思えました。また、小論文の指導では何ができていないのか、どのようにしたら改善できるのかを分かりやすく説明してくださりました。野村先生は、面接指導でお世話になりました。私は面接が苦手な、野村先生は私が自信がつくまで何度も繰り返し指導してくださり、受験の時は安心して受けることができました。

私の高校生活は、多くの先生方や友人たちに支えられていたと思います。迷惑をかけることも多くありました。その中でも私を支えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にお世話になりました。

就職が内定した生徒を代表して

社会の荒波に立ち向かう“決意”

日本郵便株式会社九州支社



栗原 菜月 (長洲中)

専大玉名高校で過ごした三年間は、とても楽しく、充実していました。いつも優しく、時に厳しい先生方、何かあるとすぐに声をかけてくれる友人と出会い、三年間常に目標をもって過ごすことができました。

私は生徒会に所属し、副会長を務めていました。生徒の手下とされるよう、学校生活はもろろんのこと、部活動や、私生活でも気を抜かず、生徒会活動につなげようと努力しました。その結果、体育大会やWAKU！わく！広場をはじめ、クリーン作戦、募金活動などの行事を成功させることができました。勉強に部活動、生徒会活動とそれぞれで大変でした。しかし、先生方や友人、さらに家族の支えがあり頑張ることができました。すべてに全力で挑戦することができたということは、私を大きく成長させてくれました。春からは社会人になります。日本郵便株式会社という素晴らしい企業で仕事ができる喜びを胸に向上心を持ち、社会に貢献できるように努力します。社会人になれば、今までのないくらい辛いことや大変なことがあるかもしれませんが、高校三年間で身につけたことを出せるように精一杯頑張ります。

最後に三年間お世話になった先生方、支えてくれた友人や家族には感謝の気持ちでいっぱい입니다。大好きです。ありがとうございました。

JR九州旅客鉄道株式会社



角 利一郎 (三加和中)

私はこの春、専修大学玉名高等学校を卒業し、JR九州旅客鉄道株式会社に就職します。三年間本校で学んだことを活かして、社会人として一生懸命努力していきます。

私の高校生活は、部活動中心の毎日でした。私は、中学までは野球をしていましたが、部顧問の竹下先生からの誘いで、高校からラグビーを始めました。フィットネスやコンタクトといった練習はとても厳しくて辛いものですが、仲間と共に乗り越えることが出来ました。三年間の中で、左足首を怪我してチーム練習に参加できず、試合に出ることができない時期もありました。しかし、そんな時も仲間が励ましてくれました。先生方も温かい声をかけてくださいました。部活動では、技術の他にも挨拶や礼儀、社会に出てからの人との接し方などを学びました。何よりも最後まで諦めずにやり通す精神力が身に付きました。顧問の竹下先生にはたくさん迷惑をかけました。怒られた数以上の愛情を先生方から注いいただきました。これからは頑張ることができたのも、竹下先生をはじめチームや周りの支えがあったからです。竹下先生や築城先生、外部コーチの原さんの教えは忘れません。就職後も専大玉名高校の名に恥じないよう頑張っていきます。

最後に三年間お世話になった先生方、これまで支えてくれた家族、仲間には本当に感謝しています。三年間本当にありがとうございました。

株式会社リーXML有明工場



中嶋まこと (荒尾海陽中)

私は、今春、専修大学玉名高等学校を卒業し、株式会社リーXML有明工場に就職します。

専大玉名高校で過ごした三年間は、多くの人と出会い、様々なことを学び、成長できた三年間でした。就職指導の星原先生をはじめ、多くの先生方のおかげで無事内定を頂くことができました。私は三年間女子バスケットボール部に所属していました。バスケットボールの戦術や技術だけでなく、生活面や人間性の面から指導して頂きました。社会へ出る上で、知っておかなければならないことや、感謝の気持ちを持つことなど、多くのことを学ぶことができました。顧問

の内村先生や宮脇先生、チームメイト、家族の支えがあり、頑張ることができました。チームメイトと同じ目標に向かって三年間全力でバスケットボールができたことは自信にもなり、自分の中で一番の財産となっています。春からは新社会人となり、全く違う環境の中で生活しなければなりません。私は、部活動で培った忍耐力で何事も諦めず頑張りたいと思います。

警視庁



森 友耶 (山鹿中)

私はこの春、専修大学玉名高等学校を卒業し、警視庁に奉職します。警視庁で仕事ができることを誇りに思い、「緊需一番」社会貢献できる人間になりたいと考えています。

この専修大学玉名高等学校で過ごした三年間はとても充実したもので、自分を大きく成長させてくれました。私の高校生活は、部活動中心の生活でした。慣れない寮生活、厳しい練習のあとの洗濯等、辛いこともありましたが、一つ一つの経験が今の私の糧となっています。私の高校生活で欠くことができないのが、仲間と先生方の存在です。苦しい時は一緒に涙を流し、嬉しい時は一緒に笑い、時に叱咤激励してくれたのは野球部の仲間や報誠寮の仲間でした。同じ目標に向かい、共に全力で野球に打ち込めたことは、私の中の大きな財産になりました。

私が迷っている時や悩んでいる時、立ち止まってしまった時に、いつも優しくご指導してくださった先生方や仲間へ感謝しています。

私は、この春から社会人となります。今までは全く違う環境のもと生活することになります。専大玉名高校で学んだこと、経験したことを活かし、専大玉名の名を汚さぬように努力を怠らさず「二意専心」頑張っていきます。

最後に三年間お世話になった先生方、どんな時も共に頑張ってきた仲間、そしていつも温かく見守ってくれた家族に感謝しています。三年間ありがとうございました。